

平成22年度 第5回学術保険分科会報告書

議事録作成 土井康弘

日時：平成22年8月17日（火）20：00～
場所：牛久市中央生涯学習センター小講座室
出席者：阿部、長江、山田、古谷、山下、土井（敬称略）

協議事項

1、フッ素塗布事業に関して

- 1) フッ素塗布事業の主旨及び事業内容を会員へ周知する為、今回の分科会報告書に事業詳細を掲載する。
- 2) 10月に保健センターに事業説明をする。
- 3) フッ素塗布事業にご協力いただける医院に配布するパンフレット（フッ素塗布後の注意事項や年に数回の塗布が有効等の説明）の作成。
- 4) 塗布方法は各医院の判断で歯ブラシ法もしくは綿球法にて塗布する。

2、講習会について

- 1) レセプトの電算化に関する現状と諸手続きについての説明会を検討中。

フッ素塗布事業概要

主旨

3歳児検診時にフッ素塗布した小児を対象に、2回目の塗布を無償で牛久市歯科医師会の賛同医院にて行うことにより母親に対し小児の口腔への関心を高め受診を促す。

事業内容

- ・牛久市歯科医師会会員で、事業に賛同していただける医院で行う。
- ・3歳児歯科検診（フッ素塗布後）に2回目のフッ素塗布を歯科医師会賛同医院にて行う内容のパンフレットを配布し、パンフレットを持参した方に2回目のフッ素塗布を無償にて行う。持参してもらったパンフレットは回収し、フッ素塗布後の注意事項や継続的塗布の必要性等を説明した資料を配布する。
- ・塗布後各医院にて、必要であれば歯科治療や定期的な受診を促してもらう。
- ・フッ素はフルオロゼリーを使用し、学術保険分科会で準備する。
- ・フッ素塗布方法は、各医院の判断で歯ブラシ法または綿球法にて行う。
- ・事業を周知してもらう為に、検診時にポスターを貼る、歯の新聞、すこやか、回覧板、牛久市歯科医師会HPへの掲載等を利用する。
- ・平成23年度4月の検診より開始。

目的

- ・来院の機会を作り、継続的な治療や予防の必要性を受診者に知ってもらうことができる。
- ・歯科治療や口腔内について、時間を取って詳しい診査や相談できる機会が作れる。
- ・医院側は増患の機会を得ることで、自分の医院を近隣の患者にアピールできる。
- ・歯科医師会の活動をアピールできる。
- ・無料なので当日保険診療が行える

実施時期

- ・平成22年10月より保健センターと打ち合わせを行い平成23年度4月の3歳児検診より開始。
- ・1年間の試用期間を予定。これ以降に関しては実施状況を見て随時判断する。

※ご質問等ございましたら学術保険分科会各委員までご連絡ください。

以上